

平成23年第2回小金井市教育委員会定例会議事日程

平成23年2月8日（火）

午後1時30分開会

開催日時	平成23年2月8日	開会 午後1時30分 閉会 午後2時20分	
場 所	小金井市役所第二庁舎 801会議室		
出席委員	委員 長 伊藤 恒子 委員長職務 代理者 鮎川志津子 委 員 高木 裕	委 員 宮本 誠 教 育 長 向井 一身	
欠席委員			
説明のため出席した者の職氏名	学校教育部長 小林 美都江 生涯学習部長 渡辺 博 庶務課長 鈴木 遵矢 学務課長 前島 賢 指導室長 豊岡 弘敏 指導室長補佐 神田 恭司 指導主事 浜田 真二 指導主事 高橋 良友	生涯学習課長 尾崎 充男 兼生涯学習係長事務取扱 スポーツ振興 宮腰 誠 担当課長 公民館長 大関 勝広 庶務課長補佐 高橋 正恵 兼庶務係長	
調 製	玉井 奈保子		
傍聴者 人 数	0名		

日程	議 題	
第 1		会議録署名委員の指名
第 2	代 処 第 4 号	小金井市社会教育委員の委嘱に関する代理処理について
第 3	議 案 第 2 号	平成 2 3 年度小金井市立小学校特別支援学級使用教科用図書の採択について
第 4	議 案 第 3 号	小金井市教育委員会の基本方針 4 について
第 5	報 告 事 項	1 東小学校特別支援学級の名称について 2 小金井市教育委員会児童・生徒表彰等について 3 小金井市立小・中学校連合作品展について 4 第 2 3 回多摩郷土誌フェアについて 5 第 1 6 回ウオーキングフェスタ東京について 6 第 7 回野川駅伝大会について 7 その他 8 今後の日程
第 6	代 処 第 5 号	非常勤嘱託職員の採用に関する代理処理について
第 7	議 案 第 4 号	職員の退職について
第 8	議 案 第 5 号	平成 2 3 年 4 月 1 日付け執行の校長・副校長の人事異動に関する内申について

伊藤委員長 皆様、こんにちは。
ただいまから平成23年第2回小金井市教育委員会定例会を開催する。

日程第1、会議録署名委員の指名。本日の会議録署名委員は、宮本委員と鮎川委員に願います。

(委員一同異議なく、上記2名が選出された。)

伊藤委員長 次に、日程第2、代処第4号、小金井市社会教育委員の委嘱に関する代理処理についてを議題とする。

提案理由を、ご説明、願います。

向井教育長 提案理由についてご説明する。

小金井市社会教育委員の設置に関する条例第4条第2項及び第3項の規定に基づき、第25期小金井市社会教育委員を委嘱する必要が生じたが教育委員会の議決すべき事項で教育委員会を開催するいとまがないため、小金井市教育委員会教育長に対する事務委任規則第4条の規定に基づく代理処理をしたことについて、同条第2項の規定により、そのご承認を求めるものである。

細部については生涯学習課長から説明するので、よろしくご審議の上、ご承認賜うようお願いを申し上げます。

尾崎生涯 細部についてご説明申し上げます。

学習課長 現在、第25期小金井市社会教育委員の任期途中ではあるが、平成22年11月17日付け、財団法人小金井市体育協会から推薦のあった吉池義雄委員から、理事の改選による役割分担等の変更に伴う辞職願が提出された。後任の委員として、平成22年11月22日付けで同体育協会より佐野郁蔵氏が推薦されたので、平成22年11月18日から平成23年9月8日までの残任期間の委嘱について代理処理をしたので、ご承認賜うよう、よろしく願ひ申し上げます。

以上である。

伊藤委員長

ありがとう。

説明が終わったが、何かご質問等あるか。よろしいか。

それでは、お諮りする。

代処第4号、小金井市社会教育委員の委嘱に関する代理処理については、原案どおり承認することにご異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

伊藤委員長

異議なしと認め、本案は原案どおり承認することと決定する。

次に、日程第3、議案第2号、平成23年度小金井市立小学校特別支援学級使用教科用図書の採択についてを議題とする。

提案理由を、ご説明、願います。

向井教育長

提案理由についてご説明する。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条第6号の規定に基づき、平成23年度小金井市立小学校特別支援学級使用教科用図書の採択をする必要があるため、本案を提出するものである。

細部については担当に説明させるので、よろしくご審議の上、ご協議賜るようお願いを申し上げます。

豊岡指導室長

細部について説明する。

市立小学校特別支援学級使用教科用図書は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条第6号に基づき、小金井市教育委員会が毎年採択することとなっている。また、特別支援学級においては、学校教育法附則第9条により、文部科学省検定済み教科用図書または文部科学省著作教科用図書を使用することが適当でないときは、当該学校の設置者の定めるところにより、他の適切な教科用図書を使用することができるとしている。

東小学校に特別支援学級を新設するに当たり、校長を委員長とした調査研究委員会で、児童の障害の種類、程度、能力、特性にふさわしい内容であるかを調査、研究し、このたび案として提出させていただいた。

また、第二小学校の平成23年度特別支援学級使用教科用図書については、絶版、在庫不足等により、その供給に応じられない旨、文部科学省初等中等教育局教科書課長名の通知があったため、変更

を提出させていただきたいと存じる。

採択のほど、よろしく願います。

伊藤委員長

ありがとう。

説明が終わったが、まず、東小学校特別支援学級教科用図書について行いたいと思うが、何か質問等あるか。

鮎川委員長
職務代理者

先ほど室長から、東小学校においては調査研究委員会でお決めいただいたというご説明があったが、各科目の中で、理科と社会がないのはどうしてか。

神田指導
室長補佐

東小学校では、社会、理科の教科書のかわりに、知的障害特別支援学校小学部の教科である生活をとることができるため、三年生から六年生で生活に示したように教科書を選んだ。そのため社会と理科の教科書がない。第一小学校も同じように知的障害特別支援学校の小学部の教科の生活を選択している。

以上である。

鮎川委員長
職務代理者

そうすると、三年生から六年生についても、理科や社会のときに生活科の教科書を使用するという理解でよいか。

神田指導
室長補佐

そのとおりである。

鮎川委員長
職務代理者

わかった。ありがとう。

伊藤委員長

ほかにあるか。

高木委員

その後出てくる、二小さんのものとは教科書が違うようであるが、これは児童の実態に合わせてという選択か。

神田指導
室長補佐

ご指摘のとおりである。東小学校に転校して入学予定の児童と、新一年生として入学を予定している児童の実態に合わせて調査、研

究をしていただいたので、そのとおりである。

伊藤委員長 ほかに東小学校の使用教科用図書についてはないか。
 それでは、二小の特別支援学級使用教科用図書について、ご質問、
 ご意見があったら、よろしく願います。

鮎川委員長
職務代理者 社会、五年生の「みぢかなかがくシリーズ
 町のけんきゅう」から「絵で見る日本の歴史」に変更になっている
 が、これは変更後の教科書で、五年生に対しての学習には全く支障
 はないのか。

神田指導
室長補佐 支障なく学習できる教科書を選んでいる。第二小学校で再度、ま
 た、適した教科書であるかどうかということを調査、研究をしてい
 ただいているので大丈夫である。

鮎川委員長 わかった。ありがとう。
職務代理者

伊藤委員長 ほかにあるか。ご意見、どうぞ。

宮本委員 東小学校と第二小学校を比べると、選択された教科書の科目が違
 うわけであるが、これも学童の実態に合わせているというような意
 味合いなのか。

神田指導
室長補佐 そのとおりである。児童の実態に合わせて選んできているので、
 教科書はそれぞれの学校で違うということになる。

宮本委員 特にそれによって学習に支障が何か生じるとか、そういうことは
 ないというふうに考えてよいか。

神田指導
室長補佐 支障はない。かえって、違うということが子どもたちの実態に合
 わせているということになるので、学習に支障が出るということ
 はない。

伊藤委員長 ほかにないか。

子どもたちの実態に合わせた形で、研究、調査していただいたというふうに理解して、これが上がってきたということか。

よろしいか。

それでは、お諮りする。

議案第2号、平成23年度小金井市立小学校特別支援学級使用教科用図書の採択について、原案のとおり決定することにご異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

伊藤委員長 異議なしと認める。よって、議案第2号、平成23年度小金井市立小学校特別支援学級使用教科用図書の採択については原案どおりの決定とする。

次に、日程第4、議案第3号、小金井市教育委員会の基本方針4についてを議題とする。

提案理由について、ご説明をお願いします。

向井教育長 小金井市教育委員会の基本方針4を定めるため、本案を提出するものである。

細部については担当に説明をさせるので、よろしくご審議の上、ご議決賜るようお願いを申し上げます。

尾崎生涯 それでは、細部についてご説明申し上げます。

学習課長 小金井市教育委員会の基本方針4及び教育施策については、今までは事務局内部で内容を検討し、教育委員会に提案させていただいたが、平成23年度からは社会教育委員の会議でご協議いただくことにした。平成23年1月19日に開催した平成22年度第7回社会教育委員の会議において、基本方針4「生涯学習」と「文化・スポーツ」の振興の部分についてご協議いただいた。

議案資料の新旧対照表をごらんいただきたい。

その結果、2行目の中ほど「子供たちの健やかな成長を」の前に、下線部分「次代を担う」を追加し、「次代を担う子供たちの健やかな成長を」とした。

次に、下から2行目の「人々が生涯を通じて」の部分を「市民が生涯を通じて」に改め、昨年ご指摘いただいたところの文言の整理

をさせていただいた。

以上の２点を改正し、社会教育委員の会議でご承認をいただいた。

また、平成２３年度の教育施策については、次回、２月の第８回社会教育委員の会議の中でご協議いただく予定である。

教育委員会には、次回、第３回教育委員会においてご提案させていただく予定である。

ご審議賜るよう、よろしくお願い申し上げます。

以上である。

伊藤委員長

ありがとう。

質問、あるか。

「次代を担う」と、ここに入れた何か大きな理由はあったのか。

尾崎生涯
学習課長

生涯学習推進計画の中にも、子どもの将来に期待して、次代を担うという言葉が多く使われているので、統一する形で追加させていただいた。

伊藤委員長

いいか。

では、事務局のご説明どおり、議案第３号、小金井市教育委員会の基本方針４については、原案どおり可決することにご異議ないか。

(委員一同異議なしの声)

伊藤委員長

異議なしと認め、原案どおり可決することと決定した。

次に、日程第５、報告事項を議題とする。

順次担当からご説明いただく。

報告事項１、東小学校特別支援学級の名称について、お願いする。

鈴木庶務課長

庶務課から、東小学校特別支援学級の名称について、ご説明する。

平成２３年度から、東小学校に設置される特別支援学級、これは固定学級であるが、学級の名称について、ひまわり学級と決定したので、ご報告をする。

名称決定の経過等については、指導室から説明をよろしくお願いする。

神田指導
室長補佐

平成23年4月に東小学校に開設する特別支援学級の名称について説明をする。

特別支援学級の名称として、東小学校から3つの候補を挙げていただいた。

報告事項1資料をごらん願う。

この候補は、東小学校の児童、保護者から名称を募集し、児童会で意見交換をし、さらに教職員で協議を重ねて選んだものである。

第1候補は、ひまわり学級。理由については、元気で明るい学級をイメージする。ヒマワリのようにすくすくと伸び伸びと育ててほしいなどである。

第2候補は、なかよし学級である。理由は、みんなが仲良くなれる、仲良く楽しくなどである。

第3候補は、わかば学級である。

教育委員会事務局で協議をし、第1候補のひまわり学級に決定したいと考えたので、ご報告する。

説明は以上である。

伊藤委員長

ありがとう。

ご意見をお伺いしてよいか。何かご意見、ご感想、あるか。

一小も梅の実、二小はさくら、今度はひまわりということで、花の名がついたと感じたが、いかがか。

なかなか明るくて鮮やかな感じ。色が感じられるというのは、なかなかすてきだと思う。

先日、長岡を訪ねたら、学校でヒマワリを栽培して、大変高く伸びていて、一番高く日本で伸びたのが4メートル70センチということで、大変すくすく伸びてくれるかと思うが、いいか。

ご苦労さまであった。

それでは、次に移っていいか。

小金井市教育委員会児童・生徒表彰等について、お願いする。

浜田指導主事

平成22年度小金井市教育委員会児童・生徒表彰についてご報告する。

児童・生徒表彰は、他の模範となるような成績または行為のあった児童・生徒を表彰し、健全育成に役立てるとともに、学校教育の一層の充実、向上に資することを目的にしている。

報告事項2資料をごらん願う。

各学校長より推薦していただき、審査会を経て、本年度、児童・生徒表彰は35の個人及び団体の表彰が決定した。

表彰式は2月17日木曜日午後4時より801会議室にて行う予定である。

報告は以上である。

伊藤委員長 ありがとうございます。

向井教育長 35件表彰することになったが、昨年度の件数と、それから、今年も審査をしていただいたが、惜しくも選に漏れたケースがあれば、理由も含めて話していただくと、皆さんによく理解していただけるかと思う。よろしく願います。

浜田指導主事 まず、1点目の、昨年度であるが、平成21年度は28の団体及び個人ということで、本年度は7団体及び個人増えたということになる。

そして、今年度、惜しくも1つの団体が表彰の対象から外れた。表彰の規定に満たなかったということである。具体的には、見事受賞はしているが、規定では、都大会ベスト8としていて、そこには入らないということが判明し、漏れたということである。

以上である。

伊藤委員長 ありがとうございます。

鮎川委員長 1つ質問である。

職務代理者 昨年28件、今年35件ということであるが、この表彰については、要件を満たせば特に制限はなく表彰されるということか。数の質問である。

浜田指導主事 学校から、まず推薦されるということが第一になるが、その上で審査会を経てということで、条件を満たせば幾つでもというふうに考えている。

鮎川委員長 そうすると、児童・生徒がすばらしければすばらしいほど、表彰

職務代理者 の件数も増えていく可能性があるということか。

浜田指導主事 うれしい限りである。

鮎川委員長
職務代理者 わかった。ありがとう。

向井教育長 もう一ついいか。
皆さんに、どんなものを受賞者に渡しているのか、ちょっと話
していただけるか。

浜田指導主事 プレートの文字印字ということで、立派な盾を考えている。表彰
状と記念の盾を考えている。

伊藤委員長 団体の人には一人ずついただけるのか。

浜田指導主事 団体には1つである。

伊藤委員長 そこの団体の個人には渡らないということか。

浜田指導主事 そのとおりである。

伊藤委員長 何かあるといい。記念のバッジでも。
わかった。
多岐にわたっていて、大変子どもたちが活躍した様子が見られる
が、これは善行なんかとは違うのか。よく善行表彰みたいなのがあ
ったりするが、それとはまた全然違うジャンルだという。環境保全
活動、ちょっとボランティア的なこともある。

浜田指導主事 規定があり、小金井市教育委員会の表彰としては、人命救助ある
いは地域貢献、そしてクラブ活動、コンクール等での著しい成果を
挙げたもの、そして、模範となる調査、研究、発見というようなこ
とで規定をしており、他の生徒の模範になるというところで表彰規
定を設けている。

伊藤委員長 そういうのもあれば入るといことか。

浜田指導主事 そのとおりである。

伊藤委員長 わかった。
 よろしいか。
 それでは、次、報告事項3、小金井市立小・中学校連合作品展について、願います。

高橋指導主事 平成22年度小金井市小・中学校連合作品展についてご報告する。
 平成23年1月21日金曜日から、1月25日火曜まで、東小金井駅開設記念会館、マロンホールにおいて開催した。
 児童・生徒の日ごろの学習成果の発表や、鑑賞を通して創造活動の能力を伸ばすとともに、広く市民や保護者に教育活動への理解を深める機会とすることができた。
 出店作品数は、東京学芸大学附属小金井小学校、中学校、小金井特別支援学校の児童・生徒の作品を含めて約1,000点以上ある。
 小学生の作品は、テラコッタの入れ物やステンシル版画など多彩であった。中学生の作品は、木彫りやスクラッチ、自画像など、今年度も各学校独自の作品が顕彰されていた。
 小・中学生のどの作品も児童・生徒のアイデアや材料の素材を生かした表現力豊かなすばらしい作品であった。
 報告は以上である。

伊藤委員長 ありがとう。
 何か感想はあるか。

鮎川委員長
職務代理者 本年度も拝見させていただいて、やはり選ばれた作品だからというのもあると思うが、大変すばらしい作品がたくさんあったと思う。
 また、1,000点を超えるということで、配置に工夫されてたくさんの作品がとても美しくレイアウトされて飾られていたと思った。

伊藤委員長 ありがとう。

向井教育長 毎年大変すばらしい作品が展示されるわけであるが、そういう作品を見ていただくことも重要であるが、美術にかかわる教員が他校の作品に触れることで、お互いの研修ということで大変効果があるのではないかと常に思っているところである。

伊藤委員長 子どもにとっても、指導する側にとってもよい刺激であるということか。

ほかにあるか。

できれば、ほんとうに大きい会場があって、少し絵を離れて見るような雰囲気があると、よりよき鑑賞ができるのかなという感想は持つ。期待する。

いいか。

次へ移る。報告事項4、第23回多摩郷土誌フェアについて、願います。

尾崎生涯
学習課長 第23回多摩郷土誌フェアについて、ご報告させていただく。
資料をごらんいただきたいと思う。

開催期間であるが、平成22年1月21日金曜日から23日日曜までの3日間である。会場は、今年も立川市の多摩モノレール立川北駅前オリオン書房ノルテ店である。参加自治体28自治体で、24市3町1村である。

販売書籍及び販売数については、販売書籍一覧をごらんいただきたいと思う。

今年度の販売冊数は88冊で3万3,400円の販売実績である。裏面には、そのときのパンフレットを印刷したものをつけている。以上である。

伊藤委員長 ありがとう。

何かご意見はあるか。

生涯学習課として、何かご意見というか、ご感想というか、そういうのがあったか。

尾崎生涯
学習課長 去年が2万5,000円程度だったが、今年は3万3,000円、少しアップしたというのが感想である。

- 伊藤委員長 本離れの中では大したことである。
- 尾崎生涯
学習課長 あと、小金井桜の資料編、2,400円、これも珍しく2冊売れた
というので、小金井桜に関心の高い方がお買い上げたのかなと思
う。
- 伊藤委員長 写真がきれいである。
ご苦労さまであった。
次、報告事項5、第16回ウオーキングフェスタ東京について、
お願いする。
- 宮腰スポーツ
振興担当課長 来年度実施予定の事業、第16回ウオーキングフェスタ東京につ
いて、途中経過を口頭により報告させていただく。
これまで毎年5月の連休中の3日間に、東京国際スリーデーマー
チという名称で、小金井公園をスタート、ゴール地点としてウオー
キング大会を実施してきた。平成18年度から小金井市において実
施してきたこの事業は、平成22年度で第5回を数えたところであ
る。そして、来年度、平成23年度の実施については、主催者事務
局会議及び主催市実行委員会を通して現在準備を進めているとこ
ろであるが、来年度の実施に当たっては、内容の見直しを行い、次
のように変更することとした。
2点ある。1つは、名称を、ウオーキングフェスタ東京に変更す
る。理由としては、国際スリーデーマーチでは、一般の参加者がイ
メージしづらいことから、わかりやすい事業名とするため「ウオー
キング」という文言を使用することにした。また、当日は会場とな
る小金井公園内で、ウオーキングに参加しなくても楽しめる行事も
一緒に展開していくということから、お祭りのような表現である「フェ
スティバル」という文言を使用した。
2つ目の変更点は、来年度の実施日程は平成23年4月29日金
曜日、祝日と、翌30日土曜日の2日間とする。理由は、今まで3
日間やってきたが、日程的に長く、主催者側、特にウオーキング協
会のボランティアの方の負担を軽減するため、2日間とする。
その他、競技方法の変更や会場での催し物について、詳細につい
ては今後関係団体と協議をしていくことになっている。

ことも考慮して、第1回目から続いているという意味で、この回数
は引き継いで、第16回目とつけてやっていくということになった。

伊藤委員長 ただ、新しい名前になったのに、16回というと、ほかもどうい
うふうな名称があるのかわからないが、そういう意味ではちょっと
疑問を持ったというところである。

わかった。ありがとう。

準備、大変だと思うが、よろしく願います。

次、報告事項6、第7回野川駅伝大会について、願います。

宮腰スポーツ 第7回野川駅伝大会について報告させていただく。

振興担当課長 去る1月16日日曜日、都立武蔵野公園野川第2調節池をスター
ト、ゴール地点として、武蔵野公園内をコースにした駅伝レースを
実施した。これは、市の委託事業であり、委託先は、総合型地域ス
ポーツクラブのNPO法人黄金井倶楽部である。参加人数は92チ
ーム、772人であった。昨年は68チーム、599人だったので、
参加チーム数、参加人数とも昨年に比較して増えている。チーム数
では35%増になった。

詳細については、資料をごらん願う。

参加人数の増加原因としては、近年のマラソンブームが背景にあ
り、初心者でも気軽に参加できる大会であることから、参加者が増
えたものと考えられる。当日は、最高気温5.9度、風があって寒
い一日であったが、参加者、応援者、役員スタッフとも、楽しいひ
とときを過ごせた。転倒などによるけがはあったが、大きな事故も
なく、無事終了することができた。

以上である。

伊藤委員長 ご苦労さまであった。

鮎川さん、いかがだったか。

鮎川委員長 拝見させていただいて、参加者人数も772名ということで昨年
職務代理者 より増えて、さらに、ご家族であるとか、応援の方もたくさん見え
ていて、野川の近辺が一大イベントのようなにぎわいがあったのが
大変すばらしいと思う。

タイムをはかる方々、大変だったこととは思うが、とてもきめ細

やかな運営もしていただいたと思うので、すばらしい駅伝大会であったかと思う。

宮腰スポーツ
振興担当課長

ありがとう。

伊藤委員長

ご苦勞さまであった。
何かあるか。

私は、小金井市教育委員会が主催になったということで、やはりクラブ活動なんかの参加費ということは問題になっているだろうと思うので、ぜひ大人からもうちょっといただいても、子どもたちの、私的なグループは別として、学校からクラブ活動の延長として参加する者たちへのご配慮を何らかの形で考えていけるといいなというふうな感想を持っている。

向井教育長

小金井市の教育委員会の目標の中に、体育の向上と入っているので、ぜひたくさんさんの学校から出られるように何かできないだろうかということで研究してみたいと思う。

伊藤委員長

ありがとう。

伺うと、特色ある活動の中に、体育的な目標を持っているところはそこから出せるが、そうでない場合は、やはり予算立て上難しいというようなこともあったので、ぜひよりよく予算が使えて、子どもたちにとってプラスになるような工夫をお願いしたいなと思う。

ありがとう。

そのほかに学校教育部からあるか。報告事項、ないか。

渡辺生涯
学習部長

パンフレットをお配りしてある、東京都多摩地区公立図書館大会と書いてあるが、「多摩地区」ではなくて「多摩地域」、もうここまできて訂正であるが、ミスプリがあった。

今年初めてこういうのをお配りしていると思うが、毎年やっている事業である。今年是小金井市の図書館が事務局として立ち上げたので、あえて今回パンフレットをお配りしているということになる。

次回の教育委員会では、この参加状況については図書館長からご報告をしたいと思っているので、よろしく願います。

伊藤委員長

ありがとう。

ご準備大変だと思うが、よろしく願います。

ほかにはないか。

それでは、今後の日程について、願います。

高橋庶務

教育委員会の今後の日程をお知らせする。

課長補佐

市立中学校卒業式が3月18日金曜日に行われる。全委員のご出席を願います。市立小学校卒業式が3月25日金曜日に行われる。全委員のご出席を願います。第3回教育委員会を3月30日水曜日、午後1時30分から801会議室にて開会予定である。全委員のご出席を願います。臨時教育委員会を4月1日金曜日、午後1時30分から第五会議室にて開会予定である。全委員のご出席を願います。平成23年度小金井市教育委員会施策説明会を4月4日月曜日、午後1時30分から801会議室にて開会予定である。全委員のご出席を願います。市立小学校入学式が4月6日水曜日に行われる。全委員のご出席を願います。市立中学校入学式が4月7日木曜日に行われる。全委員のご出席を願います。平成23年度教育施策連絡会が4月8日金曜日、午後2時から3時45分まで東京都庁第一本庁舎5階大会議場にて行われる。全委員のご出席を願います。第4回教育委員会を4月12日火曜日、午後1時30分から801会議室にて開会予定である。全委員のご出席を願います。東京都市町村教育委員会連合会第1回理事会が4月26日火曜日、午前11時から東京自治会館2階大会議室にて行われる。委員長のご出席を願います。

以上である。

伊藤委員長

ありがとう。よろしいか。

以上で報告事項を終了させていただく。

次に、人事に関する議案がある。

委員長は、本案は小金井市教育委員会会議規則第10条第1項に規定する事件に該当するため、非公開の会議が相当と判断するが、委員の皆様、ご異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

伊藤委員長 異議なしと認め、秘密会とする。
準備のため休憩する。

休憩 午後2時10分

再開 午後2時20分

伊藤委員長 定例会を再開する。以上で本日の審議はすべて終了した。これをもって、平成23年第2回小金井市教育委員会定例会を閉会する。

閉会 午後2時20分